

社会福祉法人函館恭北会 役員等報酬規程

(目的)

第1条 この規程は、社会福祉法人函館恭北会の役員・評議員及び評議員選任・解任委員等の報酬等について定めるものである。

(定義)

第2条 本規程でいう役員とは、理事及び監事をいう。

(理事会・評議員会及び評議員選任・解任委員会の出席報酬等)

第3条 理事及び監事が理事会に出席したときは、次により報酬及び実費弁償費を支払うことができる。なお、同日にあわせて法人の業務を行った場合であっても、第4条の報酬及び実費弁償費はこれを支払わないものとする。

	報 酬 (日額)	費 用 弁 償 (日額)
理事会出席報酬等	4000 円	1000 円

2 評議員が評議員会に、評議員選任・解任委員が、評議員選任・解任委員会に出席したときは、次により報酬及び実費弁償費を支払うことができる。なお、同日にあわせて法人の業務を行った場合であっても、第4条の報酬及び実費弁償費はこれを支払わないものとする。

	報 酬 (日額)	費 用 弁 償 (日額)
評議員会・報酬等	0 円	5000 円
評議員選任・解任委員 会報酬等	4000 円	1000 円

3 交通費の実費が、実費弁償費の額を超える場合には、その実費とする。

(役員・評議員及び評議員選任・解任委員の勤務報酬等)

第4条 理事長が理事会及び評議員会以外の日において、法人及び施設の運営のための業務にあたった場合は、別表1により報酬及び実費弁償費を支払うことができる。

2 業務執行理事が理事会及び評議員会以外の日において、理事長の命を受けて法人及び施設の運営のための業務にあたった場合は、別表1により報酬及び実費弁償費を支払うことができる。ただし、業務執行理事が職員と兼務がない場合においてのみ支払うことができるものとする。

3 理事が、理事会以外の日において理事長の命を受けて法人及び施設の運営のための業務にあたった場合、または評議員が評議員会以外の日において理事長の命を受けて法人

及び施設の運営のための業務にあたった場合は、別表1により報酬及び実費弁償費を支払うことができる。

4 監事が理事会及び評議員会以外の日において、法人及び施設の指導検査への立会及び運営状況の指導または監査の業務にあたった場合は、別表1により報酬及び実費弁償費を支払うことができる。

5 評議員選任解任委員が評議員選任解任委員会以外の日において理事長の命を受けて法人及び施設の運営のための業務にあたった場合は、別表1により報酬及び実費弁償費を支払うことができる。

(出張旅費)

第5条 役員及び評議員が、法人業務のため出張する場合は、函館恭北会旅費規程に基づき支給することができる。

(兼務役員)

第6条 施設の職員を兼務する役員は、施設の職員としての業務を除く法人職務に限り、この規程を適用することができる。

附 則

この規程は、平成29年4月1日より適用する。

別表1

名 称	報 酬	実費弁償費	備 考
理 事 長 業 務 報 酬 等 (日額)	4000 円	1000 円	
業 務 執 行 理 事 及 び 理 事 業 務 報 酬 等 (日額)	4000 円	1000 円	職員との兼務がない場合
評 議 員 業 務 報 酬 等 (日額)	0 円	5000 円	
監 事 監 査 指 導 報 酬 等 (日額)	4000 円	1000 円	
評議員選任・解任委員業務報酬等(日額)	4000 円	1000 円	職員との兼務がない場合

(経過)

1 平成 29 年 9 月 7 日

規程設定(理事会)

2 平成 29 年 9 月 21 日

規程認定(評議員会)

(平成 29 年 4 月 1 日 実施)